

【OCグローバル 総額 223億超で受注 フィリピン南北鉄道事業関連】

# 総額223億超で受注

## フィリピン南北鉄道事業関連

OCグローバル

オリエンタルコンサル  
タンツグローバルは、フ  
ィリピン南北鉄道事業関  
連の詳細設計・施工監理  
業務を総額223億60  
00万円で受注した。

具体的には、11月28日に  
は同社を代表とする6社  
のJVで国際協力機構  
(JICA)から「フィ  
リピン国マロス・クラ  
ーク鉄道事業」と「フィ  
リピン国南北鉄道事業南  
線」の詳細設計調査を79  
億6000万円で受注し  
たほか、今月1日には、  
フィリピン運輸省から  
「フィリピン国南北通勤  
鉄道事業（マロス・ツ  
ツバン）」の施工監理業  
務を契約金額144億円

で同社を代表とする5社  
JVで受注した。

同国経済の中心地とな  
るマニラ首都圏は、人口  
1300万人を擁し、急  
速な発展と経済の集中化  
で交通の混雑が課題とな  
っている。これに対応す  
べく、同国政府は首都圏  
の鉄道事業に力を入れて  
おり、マニラを中心に首

都圏を南北に結ぶ総延長  
約178キロの鉄道事業を  
計画している。

同社ではこれまで、同  
鉄道の中心部となる「南  
北通勤鉄道事業（マロス  
・ツツバン）」詳細設計  
調査」を実施し、今回、  
同区間の施工監理業務を  
受注。加えて、同鉄道の  
北側マロス・クラーク  
間と南線（ソリス・カラ  
ンバ間）の詳細設計も受  
注した。同鉄道は、フィ  
リピン現政権中の部分開  
通を目指している。